

歌や踊りをささげ、地域の繁栄を祈願する住民ら=23日午前10時ごろ、うるま市勝連比嘉区のシルミチュー靈場



「いい正月でーびる」

うるま市勝連比嘉区でハチウガン

読んで
学べる
NIE

【浜比嘉島=うるま】うるま市

勝連比嘉区で旧正月の23日、区内12カ所の拝所や神屋を回り島の繁榮や各家族の健康などを祈願する初拝があつた。5番目に訪れたシルミチュー靈場には、地域住民を中心に老若男女約50人が集まり、「いい正月でーびる」など声掛け合い新年を祝った。

同靈場は琉球の国を開いた2神アマミキヨ、シルミキヨが暮らしたとされる場所。初拝ではノロや地域住民が祈りをさげたほか、歌や踊りを披露。比嘉小学校と浜中学校の児童生徒も参加した。

比嘉区に住む平識説子さん(78)は「ここは島の人にとって心癒やされる場所。健康と家内安全を祈った」と語った。平識勇比嘉区長は「悪天候でもここにくるとだいたい晴れる。神の力を感じる。この大事な伝統行事を島の子どもたちと一緒に守っていきたい」と話した。

動画